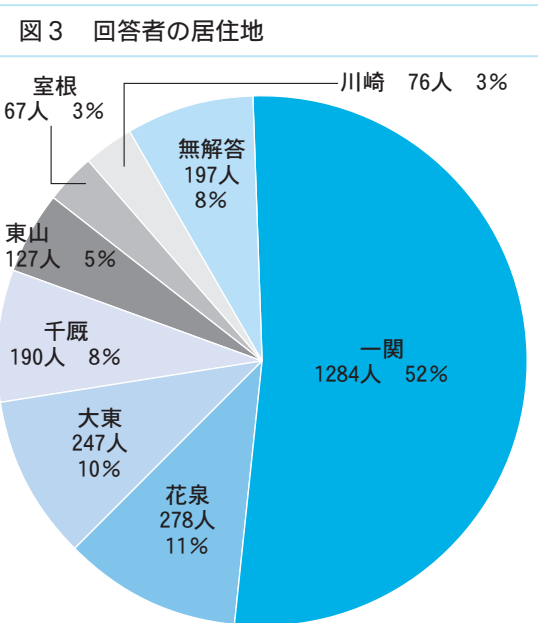
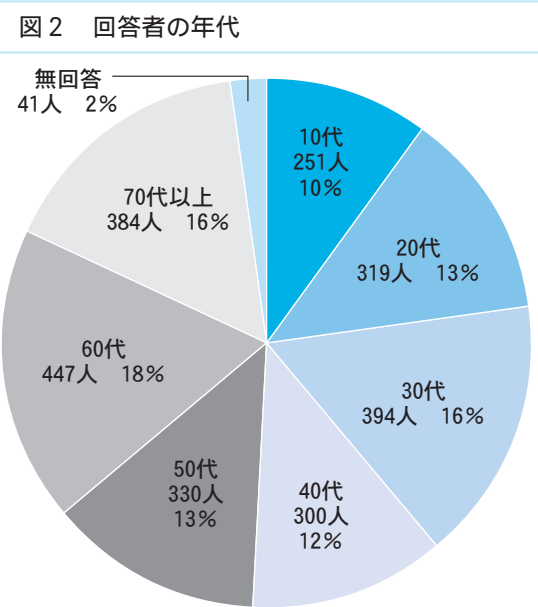
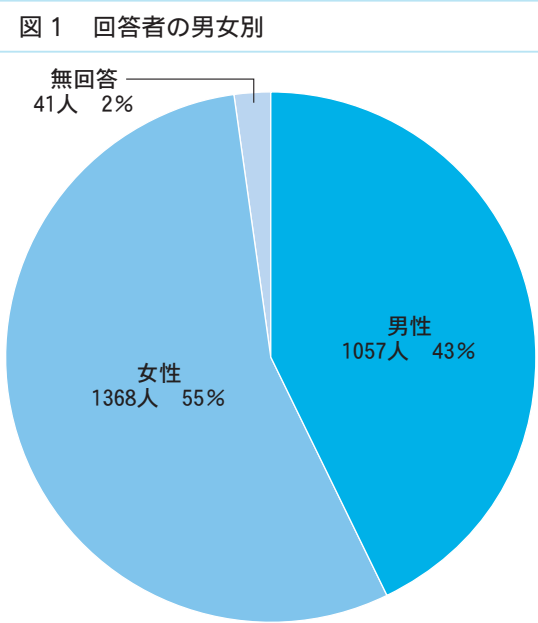


# 基本構想(案)策定に活用

市は、一ノ関駅周辺整備基本構想(素案)について、本年4月から5月にかけてアンケート調査を実施しました。本号では、アンケート結果がまとまりましたのでその概要と調査の際にも示した素案についての概算事業費や財源内訳についてお知らせします。



## アンケート調査の趣旨

国は、北上川上流の治水対策として、磐井川堤防改修事業を計画しているため、堤防沿いの市の公共施設の移転改築が必要となっております。

このため市では、堤防改修をまちづくりの好機ととらえ、一ノ関駅周辺に公共施設等を効率

的・効果的に再配置したり、東西自由通路を開設するなどし、中心市街地の活性化にもつなげていきたいと考え、市民の皆さんとの協働作業により基本構想を策定することとしています。

構想は平成19年、市役所内部に磐井川堤防改修にかかわるまちづくり検討委員会を立ち上げ、市民の皆さんと一緒に検討をす

るための、たたき台「基本構想(素案)」を作成しました。

これまで、ワークショップやパブリックコメント、市民懇談会などを実施。たたき台をもとに市民の皆さんから意見・提言をいただいているほか、一関商工会議所から提言書をいただいております。これらを基に構想を仕上げていきますが、より多くの

市民の皆さんからご意見をいただくため、アンケート調査を実施しました。

## アンケート調査の概要

アンケートは、▽無作為に抽出した市民3750人に対する郵送による調査▽一関地域の高等学校に依頼した高校生250

人に対する調査▽一ノ関駅400人、一ノ関図書館101人、一ノ関勤労青少年ホーム53人、一ノ関女性センター53人の利用者に対する面接調査1の合計4607人を対象に実施しました。回答は郵送が1609人、回収率42.9%、その他は100%の回収率で、合計2466人からの回答がありました。回答者の構

成は図1から図3のとおりです。

## 主な問と結果

アンケートの問は全部で25項目(一ノ関駅利用者に対しては一部省略しています)でした。主な問と回答結果などは次のとおりです。

**問1** 現在の一ノ関駅周辺や大町など中心市街地の印象について：図4

**結果1** 「にぎわいがなくなっている」「活性化が必要でないか」という回答が68%となっております

**問2** 現在の一ノ関駅周辺や大町など中心市街地に必要だと思う施設などの整備について：図5

**結果2** 「駐車場、空き店舗の有効活用、既存店舗・商店街のリニューアル、食料品・日用雑貨を取り扱うスーパーマーケット、ショッピングモール・ショッピングセンターが必要」との回答が多いようです。

**問3** 中心市街地ににぎわい(回遊)を取り戻す方法はどうか：図6

**結果3** 「商店の魅力高める」との回答が53%と最も多くなっています。

図4 一ノ関駅周辺や大町など中心市街地の印象

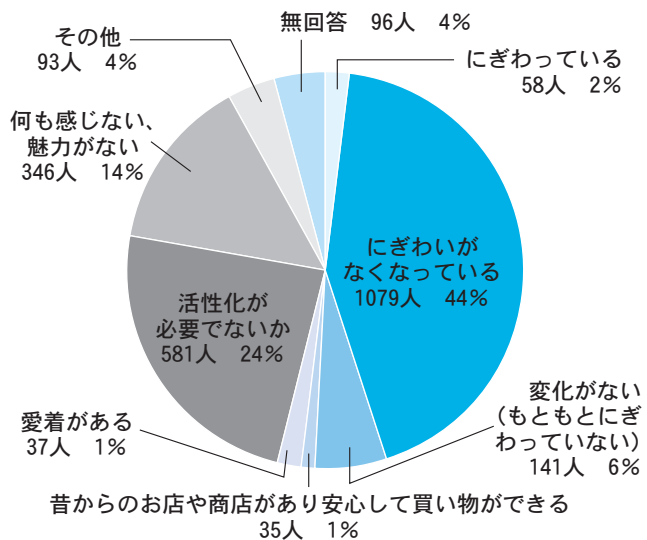


図6 中心市街地ににぎわい(回遊)を取り戻す方法

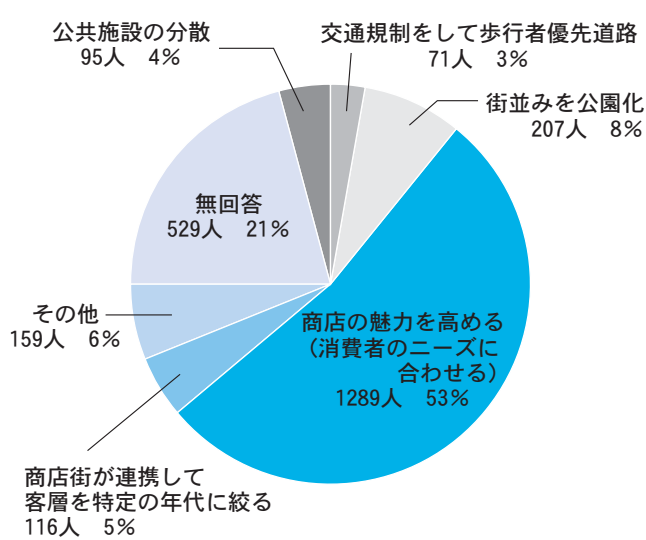


図5 一ノ関駅周辺や大町など中心市街地に必要だと思う施設などの整備

